

2017年度 センター試験 本試験 英語筆記

第1問

出題範囲	発音・アクセント
難易度	★★★☆☆
所要時間	3分
傾向と対策	比較的良好に見える問題が多く出題されたため、難易度としては標準だろう。ここで間違えた問題は確実に復習して自分のものとしていきたい。加えて、ここで見かけた単語は、どれも自分で辞書を引いてみて使い方も調べてみると、今後の役に立つだろう。

A

問1 正解は④

解答選択肢

- ① appear [ə'piə] 「現れる、～のように見える」
- ② fear [fiə] 「恐怖」
- ③ gear [giə] 「ギヤ、用具」
- ④ swear [swéə] 「誓う、罵る」

解説

この問題は発音記号通りだが、ear を含む単語で発音問題に頻出の単語としてほかにも heart [há:t] 「心臓」や heard [há:d] 「hear の過去形」、hear [hiə] 「聞こえる」などがある。

問2 正解は③

解答選択肢

- ① attach [ət'ætʃ] 「取りつける」
- ② channel [tʃ'ænl] 「水路、海峡」
- ③ chorus [k'ɔ:rəs] 「合唱」
- ④ merchant [m'ɔ:tʃənt] 「商人」

解説

[tʃ]の発音と[k]の発音を区別する問題。普段からしっかりと発音していればそこまで難しくは感じなかっただろう。

問 3 3 正解は④

解答選択肢

- ① assert [ə's'ə:t] 「断言する, 主張する」
- ② association [ə's'òusiéiʃən] 「関連, 協会, 連合」
- ③ impress [ɪmp'res] 「印象を与える」
- ④ possess [p'ɒz'és] 「所有する」

解説

[s]の発音と[z]の発音の区別を求められた問題だった。音が濁るかどうかも普段からしっかり気にかけて発音していれば間違えないと思うので、正しく発音する癖をつけてほしい。

B

問 1 4 正解は②

解答選択肢

- ① ma · rine [mər'i:n] 「海の」
- ② rap · id [r'æpid] 「速い, 急な」
- ③ se · vere [sə'viə] 「厳しい」
- ④ u · nique [ju:ní:k] 「唯一の, 独特な」

解説

②だけアクセントが第 1 音節にあり, 他は第 2 音節にあるため答えは②であるが, 他の選択肢はどれもカタカナ語として使われる語であり, その時のアクセントの位置で考えてしまうと間違ってしまう。カタカナ語として使われる単語には注意して取り組もう。

問 2 5 正解は①

解答選択肢

- ① e · nor · mous [ɪn'ɔ:məs] 「巨大な」
- ② ev · i · dence [é'vədəns] 「証拠」
- ③ sat · el · lite [s'ætəlàit] 「衛星, 人工衛星」
- ④ typ · i · cal [típk(ə)l] 「典型的な」

解説

①だけ第 2 音節にアクセントがあり, 他は第 1 音節にあるため答えは①になる。アクセント問題も発音問題と同様, 日頃から気をつけて音読するようにしよう。

問 3 6 正解は②

解答選択肢

- ① as · sem · bly [əsémbli] 「集会」
- ② cor · re · spond [k`ərəspánd] 「一致する, 相当する, 文通する」
- ③ dis · tin · guish [distín(g)wɪʃ] 「識別する, 区別する」
- ④ ex · pen · sive [ɪkspénsɪv] 「高価な」

解説

②のみ第 3 音節にアクセントがあるが, その他は第 2 音節にアクセントがあるため答えは②となる。また, ここでの④のように語尾が-sive で終わる単語は, その前の音節の母音にアクセントをもつという法則があるので, そこでアクセントを特定できるだろう。また, ③の distinguish はよく出る単語なので覚えておいて損はない。

問 4 7 正解は①

解答選択肢

- ① def · i · nite · ly [déf(ə)nətli] 「明確に, 確実に」
- ② dem · o · crat · ic [dèməkr`ætɪk] 「民主主義の, 民主的な」
- ③ in · de · pend · ence [ɪndɪpéndəns] 「独立」
- ④ res · o · lu · tion [rèzəlú:ʃən] 「決意, 解決」

解説

①にのみ第 1 音節にアクセントがあり, その他は第 3 音節にアクセントがあるため答えは①となる。また, ②のように語尾が-ic で終わる語や, ④のように-tion で終わる語は, 直前の音節の母音にアクセントがあるという規則をもつので, これを覚えておくと, 知らない単語が出題されても, 語尾に注目することでアクセントの位置がわかることが多い。

(吉田涼佑, 松永悠希)

2017年度 センター試験 本試験 英語筆記

第2問

出題範囲	文法・語法問題・語句整序
難易度	★★☆☆☆
所要時間	12分
傾向と対策	センターらしい基礎的な文法知識を問う問題ばかりであったので、しっかりと文法を勉強していた人には簡単であったろう。選択肢から問題の意図をくみ取ることも素早い解答につながる。

A

問1 正解は①

問題文訳

今日、私は理科の授業で食塩水が0°Cで凍らないことを学びました。

解説

「～°Cで」にあたる前置詞を補充する問題である。温度に使われる前置詞は①の at である。知識問題ではあるが、温度の数値をピンポイントで指し示す前置詞として at が使われるというイメージがあると解ける。前置詞のおおまかなイメージは多くの市販の文法書に書かれているので各自確認してほしい。

問2 正解は②

問題文訳

多くの専門家は若者に、より多くの雇用機会を創出する必要があると考えている。

解説

for のうしろに続くことから名詞が入らなければならない。選択肢にはいずれも young が含まれているので形容詞が名詞化されているものを選ぶ問題であることがわかる。「the + 形容詞」で「～な人たち」という意味になるので②が正解である。③、④は形容詞のままのため誤りで、①は a young 「1人の子ども」という意味になってしまうので文意が通らなくなってしまう。

問3 正解は④

問題文訳

私の近所にある葉は最近黄色になりました。

解説

選択肢がすべて動詞なので have は現在完了形の have だとわかる。英文を読むと葉が黄色になったという意味だと想像できるので、変化を表す動詞の turn を使っている④を選ぶ。「come + 形容詞」で変化を表すことはあるが true, good など限られた形容詞だけなので①も誤りである。②, ③は補語（形容詞）をうしろに置くことはできないので不適。

問 4 11 **正解は①****問題文訳**

家での食事はレストランでの食事よりもはるかに経済的であることが多いと私は思う。

解説

more economical という比較級を強調する副詞を選択する問題である。比較級の強調に使われる副詞で適切なものは①の far だけである。②, ③はまったくの論外だが、④は比較の強調とするには much が抜けている。the very best など限られた形容詞の最上級を強調することはあるが、やはり比較級の強調には用いられない。

問 5 12 **正解は②****問題文訳**

その映画に主演として選ばれたので、ラメシュはすぐにスターになった。

解説

正しい分詞構文を選択する問題である。選択肢のいずれも主語が省略されていることから分詞の主語は主節の Ramesh だとわかる。ラメシュはスターになったとあるので主演を選んだのか、主演に選ばれたのかを考えてみると明らかに後者である。よって唯一受動態を使っている②が正解となる。もし能動態を使っている場合 choose は他動詞なので、目的語が必要となるが、それがないので受動態に決めることもできる。

問 6 13 **正解は③****問題文訳**

手に入れた情報は何でも、できるだけ早く私にください。

解説

空欄が give me と information の間に挟まっているので information を修飾する形容詞である可能性が高い。なぜなら give me information で意味のまとまりをなしているなのでそのまとまりを切ってしまうような語句が入ることは考えづらいからだ。形容詞的用法を持つ単語は③の whatever 「どんな～でも」だけだ。①, ②は副詞節をなす語句なので、主節がそれ以前に限定されてしまう。④は whatever に似ているが名詞を修飾する用法はない。

問7 14 正解は④

問題文訳

台風が突然弱くなったのは、その村にとっては朗報だった。

解説

「台風が突然弱くなった」ということと、「その村にとっては朗報だった」というのは独立した文となりうる。その2つの文を1文にまとめる単語を選ぶ必要がある。空欄に何も入れないままでは文の後半の主語がなくなってしまう。文が不完全だということ、文と文をつなげる機能をもつということから導き出される答えは関係代名詞しかない。そこで関係代名詞の④whichを選ぶ。②のthatも関係代名詞であるが、コンマが前に置かれる非制限用法ではthatが使われることはないので誤り。①を選ぶと空欄直前はコンマでなくピリオドでなければならない。③は関係代名詞ではあるが先行詞をもたないのでここに入れることはできない。

問8 15 正解は①

問題文訳

彼はラッシュアワーの電車に乗ったときに、誤ってドアに傘を挟まれてしまった。

解説

問題文の意味する内容がおおまかに「電車に乗る際に傘がドアに挟まってしまった」であることはわかるので、そのような意味となるような選択肢を選ぶ。まずAに注目するとgotとmadeの2択であることはわかるが、by accidentとあるように傘は意図的に挟んだのではなく挟まれてしまったので、受け身の意味をもつgotが正しい。madeを選んでしまうと、話し手が意図的に行った動作であるとなってしまいうため文意にそぐわず不適である。Bに注目すると、caughtとto catchの2択となっているが、get A to doという構文は「Aに～させる」という意味である一方、get A doneは「Aが～される」であるので、意味に合うのはget A doneの形のcaughtである。to catchとするならば、catchの直後に名詞が続くはずであるが、この場合はinが続いている。名詞が省略されている可能性もあるが、傘「が」何かをcatchするというのは、少なくともこの文脈では考えにくいのでやはりto catchは不適である。

問9 16 正解は③

問題文訳

アビーはこのクラスの誰よりも親切だ。彼女はいつも困っている人を助ける。

解説

「彼女」はアビーのことを指しているだろうから、いつも困っている人を助けるアビーはとても親切だ。as kind (B)とあることから空欄Bにasが入ることはas ~ as構文の知識があれば容易にわかる。as + 形容詞 + as Aで「Aと同じくらい～だ」という意味になる。そこでAの選択肢を見ると、①と③では意味が正反対になってしまう。①では「クラスの誰もがアビーと同じくらい親切だ」という意味になるが、文脈上アビーは飛びぬけた親切心の持ち主なので、「クラスの誰もアビーほど親切ではない」という意味になる③を選ぶ。anyはsome

が疑問文や否定文で使われるときの形だと習った人もいるだろうが、「どんな」という言葉が最も近い日本語である。つまり Anybody in this class とは「このクラスのどんな人間も」つまり「このクラスの誰もが」という解釈ができる。もちろんそのように表現したいときは通常 Everybody や All~を使うだろうからそもそも自然な表現ではないが、あえて解釈するならこのようになる。

問 10 正解は①

問題文訳

アンジェリーナは、先週の土曜日にその祭りを楽しんだか私に尋ねた。

解説

2つの節がコンマでつながっていることから、空所には従位接続詞が入るとわかる。したがって、①が正解である。②の but は等位接続詞であるので、使うならば Tokyo has a relatively small land area, but it has a huge population となる。③の despite は前置詞、④の however は副詞であるのでどちらも不適当。

B

問 1 正解は②, ⑥

問題文訳

ケイタ：部屋に物がたくさんあるね。

シンディー：わかってるわ。実際、部屋を整頓してきれいなままにしておくのは難しいと思うの。

解説

I find it difficult to keep

第5文型をとることのできる find や it, difficult, to という形式主語を示唆する単語が並んでいることからおよその答えを推測できることが理想だ。S find it difficult to~というのが解答の骨組みだと仮定すると主語は選択肢だけを見ても、文脈から判断しても③の I になる。to に続く動詞は残った選択肢の keep を入れればよい。そうすると keep it neat and clean という第5文型の形が現れ、空欄のうしろに自然につながる。よって答えは②と⑥。

問 2 正解は⑤, ①

問題文訳

テッド：ジョーンズ教授が僕に論文を書き直してはどうかって言ってきたんだ。

ジャック：まあ仕方ないよ。数時間かかるかもしれないけどきつと成績はよくなるよ。

解説

it may cost you a few hours

動詞が cost だけなので、助動詞 may がその直前に置かれることはすぐにわかる。cost が第4文型をとることができることを知っていれば cost you a few hours の並べ替えが思いつくはずだ。you と a few hours の順序を

逆にしないように気をつけよう。残った it を主語として先頭に置いて答えが導かれる。it は論文を書き直すことを指す。

問 3 22 23 正解は⑥, ②

問題文訳

リタ：ダニエルと私はもう家に帰らないと。

父：おや、どうしていつもより早く帰るんだい？ 夕食までいてくれると思ったのに。

解説

how come you are leaving earlier than

空欄の文の最後にクエションマークがついているので、全体として疑問文となるはずだ。そこで how come という疑問詞が見つかるのでこれを先頭に置くことが考えられる。how come は通常の疑問詞と異なり、主語と動詞の位置が入れ替わらないので you are leaving の順となる。間違いやすい部分なのでしっかり確認しよう。残った選択肢が earlier than となることは比較級の基本から明らかだ。

C

問 1 24 正解は⑤

問題文訳

会社員：同時にこれだけの仕事をすべてこなすのは無理だ。何を最初にやればいいと思う？

同僚：そうだね、月間報告書は非常に重要だから 5 時までに提出するのを忘れずにね。

解説

どの仕事を優先すべきかという質問に対して、同僚は月間報告書が重要だと答え、そのあとに空欄が続いている。1 つ目の 2 択を見ただけでは選ぶことができないので次の 2 択を見ると to 不定詞と動名詞があるので、その 2 つを目的語にとることの多い、remember が適当ではないかと思当をつける。remember doing~は過去にしたことを覚えているという意味になるのに対し、remember to do はこれからやろうとしていることを覚えているという意味になる。どの仕事を優先すべきかという未来の話をしているのでここでは to turn it in が適切だ。最後の 2 択は「~まで」という時間的終点を表す紛らわしい前置詞を選ぶ問題であるが、by と till (= until) は意味がまったく違うので注意しよう。by はある時点「までに」動作が完了することを意味するのに対し、until / till はある時点「までずっと」動作が継続することを意味する。つまり、by は期限、until / till は期間を表すという違いがある。ここでは turn in 「提出する」とあるので、提出期限について話していると推測できる。よって by five o'clock を選ぶ。

問2 25 正解は②

問題文訳

テイラー：またクリケットを見ているの？ なぜいつもクリケットの試合を見ているのかわからないわ。

アデル：クリケットは大好きだし、これはすごい試合なんだ。もしルールを知っていたら君にとっても本当に面白いだらうに。

解説

1つ目の2択にif節があり、2つ目の2択にwouldがあることから正しい仮定法を選ぶ問題だと想像がつく。まず1つ目の2択のBは直説法になっているので誤り。2つ目の2択にあるitはcricketを指しているので、3つ目の2択の形容詞はinterestingでなければならない。interestedではクリケットに興味をもっているという意味不明な文になってしまう。さらにクリケットが面白いかどうかは過去の話題ではなく現在の話題なのでわざわざwould have beenとする必要はなく、2つ目の2択はit would beに確定する。全体を組み合わせるとしっかり文脈が成立しているため解答を確定させる。

問3 26 正解は⑦

問題文訳

フリッツ：ナオキについての噂を聞いたと言っていた学生がいたよ。

ソフィア：私も聞いたけど、あれは嘘よ。どうしたら噂が広まるのを止めることができるかしら。

解説

I wonderに続く疑問詞なので間接疑問文を使う必要がある。間接疑問文中では主語と動詞を入れ換える必要はないので1つ目の2択はBとなる。2つ目以降の2択を見ると、文法上可能な選択はpersuade it to spreadまたはprevent it from spreadingのどちらかだ。ナオキの噂は事実無根なのでどうしたものかという文脈なので、噂の拡散を阻止したいという意味の後者が適当だ。persuade it to spreadだと「噂に広まるよう説得する」というソフィアの意図と正反対の趣旨になるだけでなく、噂に頼みごとをするという考えられない状況が発生しているため不適。

補足

economical「経済的な、お得な」：economic「経済（学）上の」とは違うので注意。

(佐藤寛司, 松永悠希)

2017年度 センター試験 本試験 英語筆記

第3問

出題範囲	文脈把握・不要文削除・会話文要約
難易度	★☆☆☆☆
所要時間	15分
傾向と対策	難しい単語や文法も見受けられず、やさしめな問題であった。その分、ここでの失点で大きく差がつくため、ケアレスミスをしないよう心掛けよう。

A

問1 正解は②

問題文訳

生徒：今日、あとで私の原稿の下書きをチェックしてもらえる時間はありますか？

教師：いや、残念だが今日は時間がないんだ。午後に予定が数件入っていてね。

生徒：わかりました。では…

教師：いいとも。それと君が来る前に読んでおけるよう、下書きをEメールで送ってくれたまえ。

解説

- ① 本当に今日の予定をキャンセルすることができるのですか？
- ② 明日の放課後あなたのオフィスに伺ってもよろしいですか？
- ③ あなたと今日会う約束を取りつけましょうか？
- ④ お手数ですが、見ておくべき下書きを渡していただけませんか？

まず問題の会話文を見ていこう。前半の会話では、教師が今日は予定が入っており時間を取れないと言っている。そこで生徒が に入る発言をしたところ、教師は快諾し生徒に指示を出している。後半の「君が来る前に」という教師の発言から生徒は何らかの形で予約を取りつけて教師のもとを訪れるのであろうことが読み取れるので、予約を取りつける内容に触れているものも選ばよいが、今日以外での予約を取りつける内容が含まれるのは②のみ。ほかの選択肢についても触れておく。①の内容ではその後の教師の発言に繋がらないため①は不適。③の内容は後半だけを見れば通用しないことはないが、そもそも前半で今日は断られているため不適。④の内容は予約について触れていないうえ、教師が生徒に下書きを渡すことになり、主客関係が反対となってしまうため不適。

問2 28 正解は③

問題文訳

ケン：今週末、記念公園に行くのはどうだい？

イーサン：ここからどれくらい離れてるのさ？

ケン：えっと、特急でだいたい2時間くらいかかるね。

イーサン：うわあ、それはちょっと遠いよ。そこまでいくらかかるの？

ケン：6,000円ぐらいかな。でも本当に綺麗だって聞いたよ。

イーサン：知ってるさ、でも28ほかの場所を探そうよ。

解説

- ① 出かける気分じゃないんだ。
- ② そこに行くのに役立つんだよ。
- ③ それは高すぎるよ。
- ④ こんな機会は見逃せないぞ。

まず問題の会話文を読むと、週末にどこかへ出かけようとしており、ケンが記念公園へ行くことを提案しているのがわかる。さて、28に入る文だが、そのうしろの「ほかの場所を探そうよ」という発言から、Ethanは移動時間と交通費の面で記念公園へ行くことには反対しているが、出かけること自体には賛成しているということがうかがえるため①は不適であることがわかる。②についてはitの指す内容が不明瞭であるうえ、文脈からは28内に肯定的な発言が入るとは考えにくいので不適である。残ったのは③と④であるが、28直前のケンの発言が交通費に関するものであることと、④の選択肢中の「こんな機会」が記念公園へ行く機会を指していることを考えると④は不適であり、③が解答となる。

B

問1 29 正解は③

問題文訳

適切な靴を履くことで足の問題を軽減することができる。正しい靴を選ぶために考えるべき重要なポイントをいくつかここに挙げる。①インソール、すなわち靴の中底、歩くときに足にかかる衝撃を吸収する素材でできていることを確かめること。②靴の上側の部分は革や布のような通気性の良い素材で作られるべきだ。③ブランド物の革靴にはおしゃれなデザインが使われているために有名なものもある。④靴を履いてみると、長さだけでなく、靴の縦幅や高さにも注意すること。正しい靴を履くことで問題が減って、歩くことを楽しめるのだ。

解説

この文章は、第2文で提示されているように靴を選ぶ際の重要なポイントについて述べたものである。①、②、④の文章が靴の具体的な部分と気をつけるべきポイントについて触れている一方、③の文章は唐突にブランド品

の話題を提示してその有名度の理由を説明しており、靴の選び方には触れておらず、本文全体の趣旨に反しているため不適。よって③が除かれるべきである。

解答自体はここまでのようなプロセスで導くことができるが、この問題では発展的に語法的な側面から見て解答を導くこともできるため、それについても触れておく。この本文はある種啓蒙的な文章である。①、②、④の文章と③の文章とを見比べてみるとわかるが、前者の口調がすべて「～しなさい、～すべきだ」という、筆者自身の考えを示す助言的な文になっている一方、後者、すなわち③の文章では一般論を述べることに終始している。こういった点から③の文章はその他と異なっているため不適だと解答することもできる。

問2 30 正解は②

問題文訳

日本では、商品の輸送方法はいくつかある。それぞれの方法に、特有の長所や短所がある。①航空輸送は高価だが、迅速な配達が必要な商品を運ぶのには適している。②バスは多くの乗客を運ぶことができ、日常生活で便利である。③他方、船舶は低価格で大量のものを運ぶことができるが、目的地に着くまでには非常に時間がかかる。電車は駅にしか止まることができないが、到着時間は容易に推定できる。④トラックは、電車に比べると多くのものを運ぶことはできないが、物を戸口輸送するのに役立つ。必要とされていることに応じて最適な方法が選べるよう、それぞれの輸送方法のそのような長所と短所が考慮されるべきである。

解説

ここでは本文の冒頭で「商品の輸送方法」と明言されているにもかかわらず、②では乗客、すなわち人間に焦点が当てられている。実際、②以外の選択肢はいずれも物の輸送について触れている。以上のことと、人間は商品ではないという事を考慮すると、②が不適であると導ける。

この問題に関しては、ほかの観点から解答を得ることもできる。この文章は、第1文で提示されているように、商品輸送手段の長所と短所について述べたものである。文章全体を通すと5種類の輸送手段について触れられており、電車以外の4種類、すなわち航空機・バス・船舶・トラックの説明部分に下線が引かれている。これら4つの文を見比べてみると、①、③、④では長所と短所の両方について触れられている一方、②では長所についてのみしか述べられていない。よって、本文の趣旨から大きくずれている②が不適である。

問3 31 正解は③

問題文訳

もし一度習ったことを忘れたのなら、もともとそれを習った場所に戻るのだ。実験にもとづく研究がこの考えを支持している。例を挙げると、2グループのダイバーが海に行った。①水中で単語のリストを聞かされたあと、彼らは地上に戻り、思い出せる限り多くの単語を書いた。②1日後、1つのグループが地上で座り、もう一方のグループは海中に戻った。③研究者たちは注意深く言葉のリストを選び、ダイバーたちは潜る場所を決めた。④

それぞれのグループは1日前に学んだ単語を思い出して書くよう指示を受けた。海中にいたダイバーたちのほうが、地上にいたダイバーたちよりもよく思い出したということが判明した。それゆえ、学習と思い出すことが同じ環境で行われる場合には、人の思い出す能力はよりよくなると思われる。

解説

この文章は学習環境と記憶を関連付けて述べたものであり、その趣旨は、一度学んだことを思い出したいのなら最初に学んだ場所に戻ればよいということだ。ここでは実験の内容と結果を提示することでその正当性を示そうとしている。「例を挙げると、」以下の文で実験の内容説明が行われており、①、②、④では2グループのダイバーに焦点が当てられているが、③の文を見てみると研究者とダイバーが比較されているうえ、全体を通してみてもこの文だけ話がつながらない。すなわち、実験内容やその結果から判断するに、単語リストやダイビングを行う場所は実験に一切関係ないと思われる。よって③が不適である。

C

32 正解は③

問題文訳

アリス：私たちの町を発展させる方法を議論するため、この会議を先導するように市長が私に頼んできたの。

トム、あなたから始めてもらえるかしら。

トム：もちろん。ここに新しい工場が建設されれば、多くの人が僕らの町に引っ越してくるだろう。お客さんが増えるだろうから地域の店やレストランも助かるだろうね。それに、隣町で働いているような住人もここで仕事を見つけられるだろう。多くの人が車通勤での往復時間が長いことに不満を漏らしていたよ。家の近所で働くことで家族と過ごす時間が多くなって家族の生活が向上するだろうね。

アリス：トム、あなたは32と言っているの？

トム：そう、そのとおりだよ。

解説

- ① 私たちの町の住人の多くは、ほかの町へ働きに行くのを好んでいる。
- ② 新しい事業は売り上げを上げるためにもっと多くのことをすべきだ。
- ③ 私たちの町の人々は、新しい職場から恩恵を受けるだろう。
- ④ 隣町で働くことで人々の生活はより豊かになるかもしれない。

32以前の議論でトムによって述べられていたのは、新たな職場としての工場の建設である。職場ができれば、人が流入するうえに隣町へ働きに行く人の生活負担が緩和される。それが結果として町の発展につながるとトムは論じている。以上のことを踏まえて選択肢を見ていこう。

まず①についてだが、「働きに隣町へ行く人がいる」とは述べられているものの、多くがそうするとは述べられていないうえ、そもそも「働きに他の町へ行くのが好きだ」とはまったく述べられていないので不適。次に②

だが、トムによると新しい工場の建設によって得られる利益や発展はあくまでも間接的なもので、新しい事業そのものの利益については述べられていない。よって②は不適。④については、トムは家の近くに職場があることで時間的余裕が生まれて生活が向上すると主張し、むしろ反対の意見を述べている。よって④も不適。解答は③となるが、これはトムが Also, some of our ~ find jobs here などと述べていることと一致している。

33 正解は④

問題文訳

キャロル：えっと、私はショッピングモールを建設するほうがいいと思うわ。お客さんと店のオーナーの両方にとって好都合でしょう。町の北東の新しい住宅団地が完成したら、そこに住んでいる人は近くにあつて買い物ができるモールに喜ぶでしょうね。私の同僚の業者には新しい土地へ引っ越しできたらなあずっと考え続けている人が多いわ。そんなモールなら店のオーナーのためになるわ。だって多くの人が彼らの店を訪れるんですもの。

リック：僕も賛成だな。モールは町のほかの場所に住んでいる人にとっても役に立つよ。彼らは買い物すべてを1つの場所でできるんだからね。モールができれば誰もが時間を節約できるし家族はもっと生活を楽しめるだろう。それに高速道路の出口が同じ地域にある。だから僕らの町の人がそこに建設されるモールで買い物ができるだけじゃなく、ほかの町から来た人もそこに簡単に行ける。そうすれば地域の営業利益もあがるだろう。

キャロル：そうね。多くの人が私たちの町にやってくるうえに、ここでの家族の生活がずっとよくなるわ。

アリス：つまり、あなたたち2人はモールが33を助けることになると感じているのね。

解説

- ① 高速道路を直すためのお金を私たちの町にもたらず。
- ② 繁華街と北東地域を発展させる。
- ③ たくさんの論争や議論を生じさせる。
- ④ 私たちの町の経済と利便性を向上させる。

33については、キャロルとリックの2人によって述べられている。彼ら2人の主な主張はショッピングモール建設である。キャロルは建設することで客と店の双方が利益を受けられると主張し、リックは、モールが町の家族の生活を充実させるうえ、ほかの町からの客引き効果があると主張している。以上を踏まえ選択肢を確認する。

①についてだが、高速道路の存在はリックが言及しているものの、直すためにお金が必要とは述べていないうえ、そもそも「壊れている」という情報が確認できないため明らかに不適。②についても同じようなことが言える。北東地域の住宅団地について述べられてはいるものの、それはあくまでモールの潜在的利用者層について述べているだけであり、北東地域を発展させるという記述はない。繁華街についてふれた文も見受けられない、よ

って不適。③について、ここではそのようなマイナスポイントについてはふれられていないので不適。解答は④となる。④の文も、一見すると述べられていないかのように思えるが、経済を向上させるというのはキャロルの主張を簡潔にまとめたもので、利便性を向上させるというのもリックの主張の要約である。

34 正解は②

問題文訳

レスリー：私はモール建設や事業開拓が私たちの経済成長を促す唯一的手段ではないと思いますわ。私たちは自然の美しさを利用する方法を見つけるべきです。私たちの町はもうすでにそのことで有名じゃないですか。そうすれば私たちの町は家族が住むのに素敵な町になりますわ。

エレン：私もそう思う。私たちはここに住む家族や来訪者が楽しむものを変えずに発展しようとすべきだわ。町の美しい風景をもっと創造的に使えば、人々にここに来て住みたい、と思わせられるわ。そうすれば町にもっとお金が入ってくるでしょう。

レスリー：私も完全に同感です。長い目で見れば、自然環境が保全されなければ私たちの町は傷ついてしまいます。

アリス：つまり、レスリーとエレンは私たちの町の自然的特徴を維持することの重要性について話しているのね。ええっと、これまでの議論からすると、町を発展させるなら34すべきだとみんな思っているよね。ほかに考慮する必要がある点がないか考えてみましょう。

解説

- ① 大きなショッピングセンターを建設する。
- ② 住民の家族の生活を考える。
- ③ 被雇用者の数を増やす。
- ④ 自然環境のことを考える。

34はいままでの主張に共通するものを選ぶという問題である。選択肢に取り組む前に、レスリーとエレンの主張を確認する。この2人は、ショッピングモールや新たな事業を建設するだけが解決策ではないとし、既存のものを変化させることなく町特有の自然の美しさを考慮して保全することで、人の流入とそれによって生じる経済成長を期待できるうえ、自然を楽しんで住民の生活もよりよいものになると主張している。

さて、いままでの主張を振り返ってみると、①について主張しているのはキャロルとリックのみ。③については間接的ではあるがトムのみが主張。④については最後の2人のみである。よって、全員に共通する主張は②となる。確認のため②についてだが、トムは Working closer to home would improve their family life~の文から、キャロルは people living there would be pleasing~という部分から、リックは families would enjoy their lives more.の部分から、レスリーは It makes our town a nice place for families to live in.の文から、エレンは We should try to develop without changing the things that families living here~の文から読み取ることができる。

補足

make an appointment with A 「A (人) と会う約束をする」

it takes A to V 「V するのに A (時間) がかかる」

try on A 「A を (試しに) 着てみる」: cf. put on A 「A を着る」とのニュアンスの違いに注意

pay attention to A 「A に注意する」

(being) compared with A 「A と比較すると, A と比べると」

it turns out that S V 「S が V するということがわかる」

back and forth 「前後に, 行ったり来たり」

downtown 「繁華街, 都市の中心部」

give rise to A 「A を引き起こす, A を生じさせる」

in the long run 「長い目で見ると, 長期的には」

(大西功泰, 山藤孝介)

2017 年度 センター試験 本試験 英語筆記

第 4 問

出題範囲	資料・図表の読み取り
難易度	★★★☆☆
所要時間	15 分
傾向と対策	A も B も問題文をしっかり読めば答えられるものだったので、あまり難しくはなかつただろう。問題文を読む前にひと通り設問に目を通しておいてから、該当箇所を探しながら問題文を読み進めていくと解答時間を短縮できるのでぜひ実践してほしい。

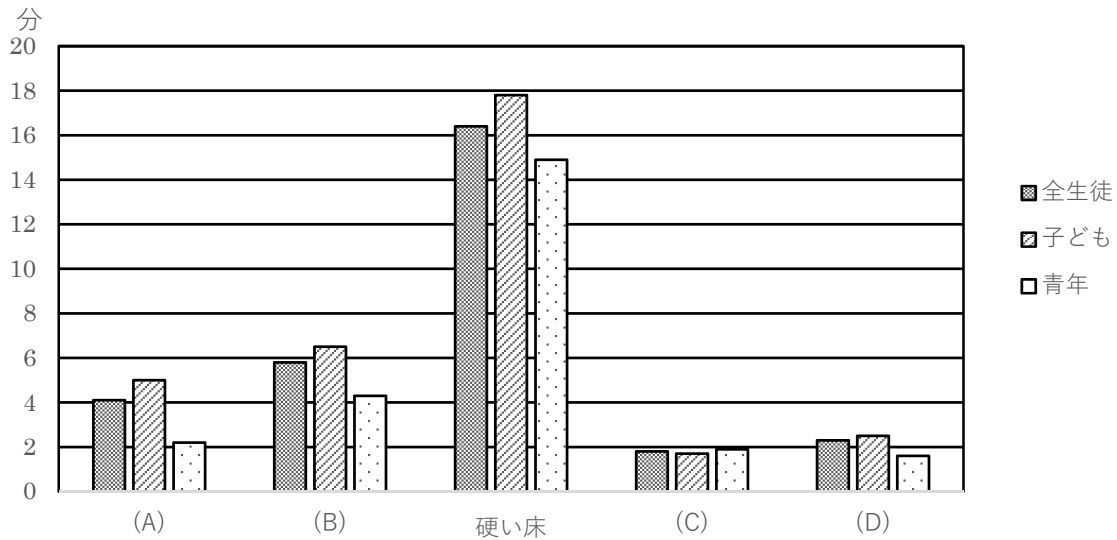
A

本文訳

スポーツや運動といった子ども時代の身体活動は、成長したあとの健康に大いに役立つ。したがって、健康のために子ども時代の身体活動を奨励することは大切である。校庭は子供や青少年が身体活動に自由に参加することができる場所の 1 つである。そのため、校庭が生徒にどのように使われているのかを知ることで彼らの身体活動を増進するための有益なアイデアが得られるだろう。

どれほどの異なる種類の校庭エリアが使われていて、そのエリアの中で生徒が活発なのか不活発なのかを調査するために、ある研究がデンマークの 4 カ所の学校で行われた。研究では、校庭エリアは主要な特徴によって分類、定義された。「グラス」は運動場や天然の青芝エリアを表しており、多くの場合サッカーのために使われるが、印の線やゴールは一切ない。「マルチコート」は人工芝やゴムなどのさまざまな表面のグラウンドがフェンスで囲われたエリアを指し、テニスやほかの同様な球技のために設計されたものであった。「ナチュラル」は、例えば茂みや樹木、天然石があるエリアのことであった。「プレイグラウンド」は、砂などの安全な地面にブランコやすべり台のような遊具があるエリアであった。「ソリッド・サーフェイス」はコンクリートのように最も硬い表面のエリアを表していた。これらのエリアは平らで開けたスペースとして特徴づけられ、多くの場合、ゲーム用の多数の印が描かれ、いろいろなところにベンチが配置されていた。

GPS 装置やほかの機器を使用し、研究者たちは生徒の身体活動の程度と、生徒が異なる校庭エリアで過ごした時間の長さを測定した。図 1 は「全生徒」が 1 日に各エリアで過ごした平均時間と、全生徒を「子供（12 歳以下）」と「青少年（13 歳以上）」に分けたときの平均値を示している。ソリッド・サーフェイスは明らかに全生徒が最も多くの時間を過ごしたエリアであり、次にマルチコート、そしてグラスエリアが続いている。ナチュラルエリアとプレイグラウンドは全生徒に関しては同様な平均値を示していたが、プレイグラウンドの全生徒の平均値の方は 2 分をわずかに超えていた。



グラフ1. 各エリアで全生徒、子ども、青年が過ごした平均時間

さらにこの研究は、校庭で子どもと青少年が過ごした平均時間の違いを明らかにした。青少年と比較して、子どもはナチュラルエリアを除いたすべての校庭エリアでより長い時間を過ごしていた。子どもがより多くの時間を過ごしたことは、4カ所すべての学校の規則から、子供は昼休みに校庭を離れてはいけないが、青少年は好きなときに離れてよいという事実により説明できるかもしれない。

身体活動の程度に目を向けたとき、研究者たちは校庭エリア間の違いを発見した。生徒はグラスとプレイグラウンドエリアにおいて最も活発であった。一方、生徒はソリッド・サーフェイスエリアでは非常に不活発で、青少年はたったの7%の時間しかそこで活発に活動していなかった。

この研究結果は、校庭におけるさまざまな環境や特徴の素質を調査することの重要性を示している。生徒の健康を増進するためには、子供と青少年が遊ぶゲームの種類が身体活動に使う時間の長さにとどのような影響を与えるかを調べることもまた有益である。いまからこれらの関係性に注目しよう。

問1 35 正解は③

問題文訳

文章によると、マルチコートとソリッド・サーフェイスの違いは何か。

- ① マルチコートと異なり、ソリッド・サーフェイスは年下の生徒が遊ぶ用の人工芝を含んでいる。
- ② マルチコートと異なり、ソリッド・サーフェイスは生徒のゲーム用に引かれた境界線を含んでいない。
- ③ ソリッド・サーフェイスと異なり、マルチコートはさまざまな素材でできた、比較的柔らかい表面をもつ。
- ④ ソリッド・サーフェイスと異なり、マルチコートは何にも囲まれておらず、そのために利用しやすくなっている。

解説

マルチコートとソリッド・サーフェイスの特徴に関する説明は第2段落に書かれている。第4文の「『マルチコート』は人工芝やゴムなどのさまざまな表面のグラウンドがフェンスで囲われたエリア」と第7文の「『ソリッド・サーフェイス』はコンクリートのように最も硬い表面のエリア」から、③は正しく、①、④は誤りであることがわかる。また、第8文の「これらのエリアは～多くの場合、ゲーム用の多数の印が描かれ」から、②は誤りである。以上より、答えは③となる。

問2 36 **正解は①****問題文訳**

図1において、(A)、(B)、(C)、(D)が表しているのは以下のうちいずれか。

- ① (A)グラス (B)マルチコート (C)ナチュラル (D)プレイグラウンド
- ② (A)グラス (B)マルチコート (C)プレイグラウンド (D)ナチュラル
- ③ (A)マルチコート (B)グラス (C)ナチュラル (D)プレイグラウンド
- ④ (A)マルチコート (B)グラス (C)プレイグラウンド (D)ナチュラル

解説

図1の各エリアの平均に関する情報はすべて第3段落にまとめられている。

まず、第3段落第3文で、ソリッド・サーフェイスに続いてマルチコートとグラスエリアの順に全生徒の利用時間が長いとあるので、(B)がマルチコート、(A)がグラスとなる。残った(C)と(D)に関しては、第4文の「ナチュラルエリアとプレイグラウンドは全生徒に関しては似たような平均値を示していたが、プレイグラウンドの全生徒の平均値の方は2分をわずかに超えていた」から、(C)がナチュラル、(D)がプレイグラウンドであるとわかる。以上より、答えは①となる。

問3 37 **正解は④****問題文訳**

この文章の趣旨は37ことである。

- ① 子ども時代に学校で身体的に活発であることの利点を議論する。
- ② 身体的に活発な青少年の数を増やすための助言をする。
- ③ 芝のあるエリアで生徒が遊ぶことを奨励している学校を紹介する。
- ④ 校庭の種類が、そこでの生徒の行動に影響を与えることを示す。

解説

①については、第1段落の冒頭で子ども時代の身体活動が将来の健康に役立つと確かに書いてあるが、これは導入文であり、この後からほとんど生徒の校庭の利用の仕方に着目しているため、文章の趣旨であるとはいえない。よって、①は不適である。

②についても、第1段落冒頭で子ども時代の身体活動の奨励は大切だと述べているが、青少年に限定している

わけではないので不適である。

③については、第2段落の話に出てきた学校が芝生の利用を奨励していたという記述はなく、また、校庭の種類と生徒の利用時間の関係を見るために研究を取り上げたのであり、そのような特定の学校を紹介することが文章の趣旨であるとも考えられない。よって③は誤りである。

残る④が正解となる。第1段落の最終文で生徒の校庭の利用に話が転換し、第2段落で、校庭の種類と生徒の利用時間の関係を調べた研究を取り上げて考察をしている。このような文章の流れから、④の内容が本文の趣旨としてふさわしいといえる。

問4 38 正解は②

問題文訳

最終段落に続く話題として最も可能性のあるものはどれか。

- ① 異なる活動のためのさまざまな学校環境を調べる利点。
- ② ゲームの種類と、活発である時間の長さの関係。
- ③ 校庭の環境が青少年の身体活動に与える影響。
- ④ 校庭の表面が身体活動に使われる時間にどう影響するか。

解説

最終段落の第2文から第3文にかけて「生徒の健康を増進するためには、子どもと青少年が遊ぶゲームの種類が身体活動に使う時間の長さにどのような影響を与えるかを調べることもまた有益である。いまからこれらの関係性に注目しよう。」とあるので、このあとに続く話題として最も可能性が高いのは③であることは明らかである。

補足

adolescent 「青春期の人、10代の若者」

be encouraged 「励まされる、やる気が出る」

passive 「消極的、活動的でない」

artificial 「人工の」

designed for A 「Aのために設計された」

numerous 「たくさんの、数多くの」

identify A by B 「AをBであると認定する」

degree 「程度、度合い」

in comparison with A 「Aと比較すると」

regulation 「規則、規定」

B

本文訳

ビデオクリップ・コンテスト：参加募集

若手プロデューサー国際協会(IAYP)は、毎年恒例のビデオクリップ・コンテストを光栄ながらも今年再び開催します。このコンテストは、皆様の作品を幅広い観衆に共有する素晴らしい手段です。25 歳以下のすべての方が参加できます。IAYP は下記の 4 部門への作品提出を募集しています：

	テーマ	最長時間
部門 A	団体スポーツに関連するテーマ	3 分
部門 B	友情に関連するテーマ	5 分
部門 C	実話にもとづく社会問題	5 分
部門 D	劇的な結末のミステリー	7 分

締め切りは 2017 年 10 月 31 日午後 11 時 59 分 (日本標準時間)。各部門の最優秀作品 3 点が有名なビデオ制作者の委員会により選出され、12 月にこのウェブサイトに掲載されます。総合優勝者 1 名には、次回オーストラリアのシドニーで開催される IAYP 大会への招待券が授与されます。ですから、この機会をお見逃しなく！ビデオカメラを取り出し、さっそく撮影を始めましょう！

以下の手順に従ってください：

- ▶ ビデオを撮影し、コンピューターでご希望の部門の適切な長さに編集します。
- ▶ こちらをクリックしてあなたの詳細情報を記入し、ビデオクリップをアップロードします。

規則および条件：

- ▶ 各人または団体は 1 部門のみ選択できます。
- ▶ 締め切りまでに送られた作品のみを受けつけます。
- ▶ 作品はオリジナルで、かつコンテストに初めて出展するものでなければなりません。

問 1 39 正解は④

問題文訳

IAYP ビデオクリップ・コンテストの目的は 39 を提供することである。

- ① 同年齢の新しい友達に出会う場
- ② ビデオクリップを制作するためのオーストラリアへの航空券

- ③ コンピューターでビデオクリップを制作するための指導
- ④ 若者が作品を出展するための機会

解説

ウェブサイトの冒頭にあるコンテストの紹介に注目すればよい。25 歳以下の若手プロデューサーによる作品を幅広い観衆に共有するためのよい機会だと述べている。したがって、これに合致する答えは④である。

問 2 40 **正解は②****問題文訳**

高校野球チームのメンバーたちが、海外の姉妹校の選手との絆に関する 4 分のビデオクリップを提出する予定である。ビデオクリップはどの部門に出展されるべきか。

- ① 部門 A
- ② 部門 B
- ③ 部門 C
- ④ 部門 D

解説

表を確認して答えを絞っていけばよい。高校野球チームによる出展なので、一見すると、部門 A の団体競技に関するビデオクリップのように見えるかもしれないが、よく見るとビデオの長さは 4 分であり、部門 A の条件を満たさない。次に部門 B, C, D のテーマと見比べると、絆や友情ものは部門 B に当てはまることがわかる。したがって、正解は②となる。

問 3 41 **正解は④****問題文訳**

このコンテストの出展資格を満たすのは以下のうちいずれか。

- ① 若い日本人探偵が主演の 9 分のミステリードラマ
- ② ラグビーの試合に向けて練習をする学生を映した 6 分のビデオクリップ
- ③ 地域の映画祭で 3 等賞を受賞した 3 分のビデオクリップ
- ④ 2017 年 10 月 30 日にこのウェブサイトアップロードされた 3 分のビデオクリップ

解説

ウェブサイトの関連項目を見つけていけばよい。

①について、内容的には部門 D に当てはまるが、指定されているビデオの最長時間は 7 分までしかないので、9 分のビデオクリップはその条件に当てはまらない。よって、誤りである。

②について、内容では部門 A か B に適しているが、両方とも規定時間を超えているため不適。唯一 6 分のビデオを出展可能な部門 D もテーマ内容が不適である。

③について、ほかのコンテストに出展済みであることが、「規則および条件」の第 3 項目に反しているため、誤りである。

④について、締め切りまでにビデオがアップロードされており、時間の長さも規定内であるため問題はない。
以上より、正解は④となる。

補足

annual 「年次の、毎年の」

exhibit 「展示する、公開する」

feature A 「A を特集する、A を主演させる」

association 「協会、団体」

invite 「請う、求める」

committee 「委員会」

conference 「会議」

shoot 「撮影する」

(松永悠希, 大西功泰)

2017 年度 センター試験 本試験 英語筆記

第 5 問

出題範囲	長文読解
難易度	★★★☆☆
所要時間	15 分
傾向と対策	<p>2016 年センター試験の英語第 5 問に引き続き、物語の読解であった。文章は語彙も平易で流れを把握しやすかったが、ユウジが猫になるという展開に驚いた受験生も多かったかもしれない。そこで焦らず、まず 1 度通読したうえでこの文章が何を言いたいのかをつかんだあとに問題を解くとスピーディーにいくと思われる。しかし、文全体の流れをあまりうまくつかめなかった人や、残り時間が厳しい人などは、先に、あるいは通読の途中に問題を読み、解答することも 1 つの手である。この問題は得点源にしたい。</p>

本文訳

ふわああ！

大きなあくびをしながら私は起きた。なんてさわやかな朝なんだ！ 私の感覚はとても鋭かった、いつもよりもはるかに鋭かった。これまでになくはっきりと鳥のさえずりを聞くことができた。下の階からコーヒーの香りが漂ってくるのに気づいた。体の前で両腕を伸ばし背中を起こした。とても気持ちがよかった。真っすぐピンと起き上がって、自分の手をなめて、その手で自分の顔をきれいにし始めた……え？ ……何かがおかしかった。なんで自分の手を自分の舌でなめているんだ？なんで体が毛で覆われているんだ？私は何か言おうとしたが、口から出てきた音は……「ミャオー」だった。

私がいたのは確かに寝室だった。ベッドの上に座っていたのは確かだった。すべてはいつもどおりだった……違う生き物に変わってしまったようだったことを除いて。私は驚きのあまり動けなかった。何もできなかった。私は 1 匹の動物として残りの人生を過ごさなければならないのだろうか——そう思った。恐れを感じ始めた……でも少しして、そのような感情はなくなった。それで、しっぽを振りながら周りを探検し始めた。こんなふうに、猫の心は変わりやすいといわれている。

階段を降りると、コーヒーの香りが強くなり、朝食が何かを知ることができた。たぶん猫の感覚は人間のよりも鋭い。ダイニングに着くと、そこで目にしたものによって私の心臓が止まりかけた。「私」だったのだ！人間の「私」が食卓に座っているではないか！私は「私」から目を離せなかった。

人間の「私」はスマートフォンに夢中になっていた。恐らく、友達からのメッセージに返信しているか、オンラインゲームをしているのだろう。携帯を見ようと首を曲げ、肩を丸めて背中を曲げながら座っていた。とても不快そうに見えた。

「私」はときどきトーストを少しかじっていたが、口の中で何の味も感じていないようだった。実際、私の記

憶の中のトーストの味はあやふやだった。最近朝食でほかに何が出されていたのかも思い出せなかった。人間の「私」は携帯をいじりながら皿の上にあるものをただ退屈そうに口に入れていた。メッセージの文面かゲームに集中しすぎて周りで起きていることにはほとんど興味をもたなかったのだった。実際、「私」の顔はまったくの無表情だった。

「ユウジ、最近全然勉強してないじゃない。最終試験の準備はできてるの？ あなたのことちょっと心配しているのよ？」お母さんが言った。

「うーん」と「私」は言った。少しの間、いらだちが「私」の表情に出ていたが、それもすぐに消えた。「私」の顔は前と同じく無表情になった。

「この男嫌い。」と思った。でもこの男は私なのだ。そのことを否定できなかった。初めて、私は自分が他人に実際どのように見えているのかがわかった。

それから、「私」がテーブルを離れようとしたとき、目が合った。「わあ！ お母さん、見て！ 居間に猫がいるよ！」なぜかわからないが、走っていた。逃げなければと感じた。階段を登ると、自分の部屋の窓が開いているのに気づいた。私はジャンプした！ 変な感覚がした。世界が突然変わったような気がした。自分の体が落ちていくのを感じ、そして……

バン！

私は起きた。自分の部屋の床で横になっていた。ゆっくり起き、周りを見渡した。すべてがいつもどおりに見えた。自分の手を見た。もう毛に覆われていないのを見て安心した。起き上がり、そして、あくびをしながら、背中を伸ばすために腕を頭の上に伸ばした。朝のいつもの習慣であるが、無意識に、充電完了したスマートフォンがある机に向かって歩き始めて……止まった。

一瞬止まったあと、回れ右し、朝食を食べに階段を降りた。

42 正解は①

問題文訳

猫に変わってしまったとユウジが気づいたとき、彼は最初に[42]と感じた。

- ① 驚きだ
- ② 気恥ずかしい
- ③ 興奮する
- ④ 満足した

解説

この問題は、最初に、という文言が答えを確定させる最大の根拠である。第3段落の第3文で、別の生き物に変わってしまったようだ、とあり、そこで初めて気づいたことが読み取れる。その次の文に、とても驚いたので動けなかった、とあることから最も意味に近い①を正解とする。この問題は消去法ではなく直接答えを導き出せるだろう。ただ、①の単語の意味を知らなかった受験生は、消去法を使うべきであろう。まず、②に該当する

記述は本文中にはない。また、③や④について、驚き動けなくなったあと、恐れを感じ始めたがすぐに心から消え去るほど猫の心は変わりやすい、と述べられているが、「最初に」感じたことではない。さらにそのあと周囲を探検し始めてはいるが、それが③や④と結びつくとは考えにくい。

43 正解は②

問題文訳

ユウジの母親が彼に話しかけたとき、彼は[43]からイライラした。

- ① 彼女を満足させたいと思った
- ② 彼女の言葉が彼を邪魔した
- ③ 口の中が食べ物でいっぱいだった
- ④ 彼女が彼の勉強の邪魔をした

解説

第7段落で、ユウジの母親がユウジのことについて心配をしている発言について、携帯をいじっている途中で母親に話しかけられ、イライラが顔に現れた、とあるので②が妥当である。①については、満足させたいと思ったからイライラしたというつながりがおかしい。また、満足させたいという心情がうかがえる記述がない。③については、第6段落でトーストを食べていることは述べられているが、口の中がいっぱいとは述べられていない。さらに、携帯に夢中なこともあり、食べてはいるが少しかじっている程度であることが記述されている。④については、第7段落で、ユウジの最終試験に関する心配をしていると述べられているが、ユウジが勉強をしているという記述はない。

44 正解は④

問題文訳

猫が「この男嫌い」と思ったのは、ユウジが[44]からである。

- ① 朝食で食べた食べ物の味を思い出せなかった
- ② 最終試験に向けて勉強する努力を隠そうとした
- ③ 彼の母親の、彼の将来に対する心配をからかった
- ④ 彼の周りの人や物に敬意を表していなかった

解説

傍線部の前後に注目する。第6段落を読むと、携帯に夢中になるあまり、周りのことにほとんど興味を示さないユウジは、出された食事をただ食べるだけで、それが何なのか、また、それがどんな味なのかも思い出せないことがわかる。さらにそのあと、第7段落の母親の言葉を受けて一瞬イライラするが、またすぐに無表情になり携帯を操作しているユウジを見て、猫になった彼の言葉が傍線部である。また、その直後に、第9段落で For the first time, I realized how I really looked to other people という、自分が周りの人々にどのように見え

ているのかを悟ったという記述がある。以上のことから考えると、まず②と③は本文中に記述がない。残った①と④で迷うかもしれないが、傍線部のうしろの部分の内容も含めている④がより適当である。今回のように、センター試験の選択肢は2択まで絞り込んだあと、正解でないほうの選択肢も本文中に書かれていることがある。その場合は文章全体の流れを考慮し、より本文が言いたいことを含む選択肢を選ぶ必要がある。

45 正解は①

問題文訳

物語の最後で、ユウジは45から自分のスマートフォンを取らなかった。

- ① 自分の態度を改善するときだと決めた
- ② まだ完全に充電されていないとわかった
- ③ もともとの優先事項に固執したかった
- ④ 母親に叱られるのを恐れた

解説

ユウジが夢から覚めた段落から読むと、いつものように携帯を取ろうとしたところで思いとどまり、今までの、携帯に夢中になりながら朝食をとることを断ち切ったことが読み取れる。それを最も的確に表現した①が正解である。②は第13段落に my smartphone had completed charging とあることから、充電は完了しているので不適。③は、猫になって自分を客観視する前の、スマートフォンに夢中で周りのことに興味がない状態でい続けた（これがもともとの優先事項である）から、自分のスマートフォンを取らなかった、という、自分の態度を変えないといけないことに気づく本文の流れとは正反対の選択肢である。④は本文中に母親の叱責を恐れるような記述がない。

46 正解は②

問題文訳

この物語の主題は何か。

- ① 猫は人間よりもはるかによい感覚をもつ
- ② 自分自身を見つめることは自分を変えることにつながりうる
- ③ スマートフォンを使っている人は変に見える
- ④ 信じられない物事は夢の中では起こりうる

解説

文章全体の要約問題である。木を見て森を見ずという言葉があるが、木の部分を選択肢にしたものを選ぶと間違ってしまう。「夢で自分を外から見つめることによって、他人にどのように見られているかを悟ったユウジは、行動を改めた」というのが全体の簡潔なまとめであり、本文全体を的確に表現している②が正解である。①と④については、夢で猫になったという信じられない出来事はあくまでこの文章の作者が自分の伝えたいことを表現

するための手段である。まして猫の感覚などまったく重要でない。また、③については、本文では不快としか述べられておらず、また、スマートフォンの利用者についての話が主題ではないので不適。

補足

yawn 「あくび」

stretch 「伸ばす」

lick 「なめる」

fur 「毛」

vague 「あいまいな、あやふやな」

mindlessly 「退屈そうに」

turn around 「ぐるりと向きを変える」

astonished 「驚いた」

stick to A 「A を堅持する、A に固執する」

priority 「優先事項」

(日笠航希, 大西功泰)

2017年度 センター試験 本試験 英語筆記

第6問

出題範囲	長文読解
難易度	★★★☆☆
所要時間	15分
傾向と対策	総じて、綿密な消去法を用いる必要のない問題が多く、難易度はさほど高くなかったと思われる。特に、時間的な問題もあるのか、苦手な人が多いBがやさしかったことが平均の引き上げにつながったのかもしれない。

問題文訳

(1)

多くの人々にとって友情とは、自分のアイデンティティの価値ある、重要な一部分である。心理学者たちは、十分に確立された友情は自分自身のことをよりよく理解することにつながるのだと指摘した。彼らは、我々が知り合いとだけでなく、親しき友との間でさえ喧嘩に直面するかもしれない、その結果我々の友情のいくつかが終わってしまう可能性があるということも指摘した。幸運なことに、そのような喧嘩が生じたときでもその友情を維持する、あるいは守るための方法を見つけることはできる。

(2)

困難に陥っている友情を守るのを手助けする方法の1つは、連絡を取り続けることだ。我々が、ある友人が自分の気持ちを傷つけるようなことをしたと思うとき、我々が最初にとる行動は連絡を絶つことだろう。しかしながら、自分の自尊心を抑えてそうすることを避けた方がよいかもしれない。例えば、メアリーは彼女の友達であるスーザンの子どもの面倒を、スーザンが夜間学校の課程を終え卒業するまで毎週みていた。しかし卒業後、メアリーのもとには数カ月間スーザンから連絡が来ることがなかった。だから、彼女は、スーザンはただ単に自分を利用していたのだと思った。彼女はスーザンにはもう話しかけないと決めた。ところが、最終的に、メアリーは自分の気持ちを無視するように自分を律し、スーザンに失望したことを伝えた。スーザンはすぐに謝り、自分は勉学を終えたあと、現状に追いつこうとただ努力していたのだとメアリーに伝えた。スーザンは、もしメアリーがそのことに触れなければ決して問題が生じていたことを知ることはなかっただろう。たとえ怒りを感じているときでも連絡を絶たないことが、よい関係を保つためにはとても重要なことなのだ。

(3)

友情を救うもう1つの方法は、物事を友達の視点から見ることだ。例えば、マークは親友であるケイトが入院中の彼を見舞いに来てくれなかったためにとても腹を立てていた。のちに、彼がケイトの友達から聞いて、彼女が小さい頃深刻な病で入院して以来病院が怖いのだということを知った。その時マークはケイトが来なかった理

由を理解し、怒るところか彼女に対して同情心を抱いた。

(4)

友情を扱うに際して重要なのは、友情とは我々のニーズや生活様式が進化するにつれて変わりうるものなのだという認識を認識し、受け入れることだ。例えば、我々は高校で親友ができるかもしれないが、いったん卒業して仕事や学業のために違う街に引っ越したり、結婚したりすると、その友達に会う頻度は減るだろうし我々の気持ちも変わるかもしれない。言い換えると、近い友情でさえ、ときには変質するかもしれないのだ。我々は、依然として友達でいても、以前と同じような友達ではいられないかもしれないということを心にとどめておくべきだ。

(5)

人々はどのようにして友情を長い間維持するのだろうか？ある研究では、研究者たちはその秘密を探るため、長期間にわたって友人関係にある多くの人々と面談をした。研究者たちは、彼らは小さな誤解を、彼らの友情に終わりをもたらすかもしれないような大きな争いに発展させないようにしていることに気づいた。友達の視点に立ち、自分の正直な気持ちを表現することを恐れないことによって、面談を受けた人々は小さな揉め事を大きな口論に発展させないで済ませることができたのだ。

(6)

我々は皆、友情が貴重なものであることを知っているが、友情が常に安定した状態にあるものではないということも理解している。友情を維持するうえでの試練は、すべての関係において生じる浮き沈みの間もつながりを強く保っておくことだ。物事がうまく運んでいるときは、我々は友情を楽しむ。もし物事がうまくいかなければ、我々は上記の点を思い出すべきだ。友情を再び軌道に乗せることができるときもあれば、関係は変わりうるものなのだというを受け入れ、十分に理解すべきときもある。しかしながら、我々の友情がどのような状態であれ、友情は我々の生活の重要な一部であり続けるのだ。

A

47 正解は④

問題文訳

段落(1)によると、心理学者たちは友情に関して何と言ったのか？

- ① 友情はよく、人の所持品にたとえられる。
- ② 友情は、不安定になったときには直すことができない。
- ③ 友情が知り合いとの喧嘩につながることもある。
- ④ 友情は我々が自分のことを知るのを助けるが、問題を引き起こすこともある。

解説

段落(1)では、これからの話の導入として友情の自己理解を促進する側面、友人との喧嘩の可能性を挙げているので④以外に正解はない。消去法でなくても解ける問題だが、語のつながりを意識せずに読めば③を選んでし

まうかもしれないので、指定された段落(1)を慎重に読み込もう。

48 正解は②

問題文訳

次の選択肢のうちで段落(2)の中の「自尊心を抑える」という意味に最も近いものはどれか？

- ① 誰かに感謝を伝える
- ② 自分の気持ちを抑える
- ③ 問題が起こったことを悟る
- ④ 誰かに会うのをやめる

解説

swallow「飲み込む」の意味を知っていた人にとっては簡単な問題だっただろう。下線部の直後に For example と続くので、swallow our pride and avoid doing that の具体例が続くのだと考えられる。そこではメアリーはスーザンの軽薄さに激怒して連絡を絶とうとしたが、自分の気持ちを無視して気持ちを伝えたら問題が解決した、というストーリーが紹介されている。ここの ignore her own feelings がまさに選択肢の hold back our feelings に一致しているため②が正解。

49 正解は④

問題文訳

段落(5)によると、研究で[49]ことが重要だとわかった。

- ① 自分の本当の気持ちを表現することをためらう
- ② 誤解や論争を無視する
- ③ 問題に耐えられるときはいつでも我慢する
- ④ 問題が小さいうちに解決する

解説

研究結果が問われている。第3文で They found~とあり、前文からこの They は researchers であることが読み取れるので、that 以下に注目すると「小さな誤解を、彼らの友情に終わりをもたらすかもしれないような、大きないさかいに発展させないようにしている」とあるので④が正解。

50 正解は④

問題文訳

段落(6)によると、友情を維持するのに難しいのは何か？

- ① 新しい、興味深い友達を見つけること
- ② 関係を変えるべきなのはいつかを知ること

- ③ 友達が問題を抱えているかどうか観察すること
- ④ 仲の悪い時期も親しくし続けること

解説

①は明らかに問題文と矛盾しているのですぐに除外できるが、第 2 文で The challenge in maintaining friendships is~と明示されているので、その後続く補語の部分を読んで「すべての関係において生じる浮き沈みの間もつながりを強く保っておくこと」とあるとおりに選べば、消去法を用いるまでもなく④にたどり着けただろう。

51 **正解は①**

問題文訳

この文章に最も適したタイトルは何か？

- ① 長く続く友情のためのアドバイス
- ② あなた自身とあなたの友達を守ること
- ③ 友情の鍵となる強さ
- ④ 友情の変わりゆく性質

解説

まず誰かから危害を加えられるなどという展開はなかったため②はありえない。④の話題が出てくるのは段落(4)からであり、全体を通して友情を維持することについて語られているので③でなく②が正解だとわかる。

B

- 52 **正解は④**
- 53 **正解は②**
- 54 **正解は③**
- 55 **正解は①**

Paragraph	Content
(1)	友情が大切なものと気づくこと
(2)	[52]
(3)	[53]
(4)	[54]
(5)	[55]
(6)	心の中に留めておくべき大切なこと

問題文訳

- ① 長期にわたる友情に関する研究結果の報告
- ② 友達の立場から状況を見ることの大切さ
- ③ 友情は変質を経るものだと理解することの重要性
- ④ 友達と連絡を取り続け、交流する価値

解説

段落(2)は、第1文で話題の提示をしてからはずっとかみ砕いた説明と具体例に終始しているので、第1文とほとんど一致する④が入る。段落(3)でも第1文で話題の提示をして具体例という流れが続いているので、(1)と同様にして②が選べる。そして続く段落(4)でも、最初に主張が1文あり、そのあとは具体例 → 言い換えで話題は変わらないので第1文を読むだけで③にたどり着く。段落(5)では、第2文に In one study とあるとおり、ある研究の結果を報告しているが、そのような段落はほかにはないので、最初に選ぶことができたかもしれない。

補足

cut off A 「A（電気・ガス・援助・連絡など）を断つ」

allow A 「A（食べ物）を飲み込む」

night school 「夜間学校」

hear from A 「A から連絡をもらう」

complete A 「A を仕上げる、終える」: finish より堅い表現

sympathy 「同情、共感」

evolve 「発展する、進化する」

dispute 「議論、口論」

ups and downs 「(比喩的に) 浮き沈み、(道などの) 上り下り、起伏」

A above 「(名詞の後で) 上の A」

appreciate that S V 「S が V であると認識する、理解する」

hold back A 「A（感情など）を抑える」

(峯岸佑奈, 松永悠希)